

<2013/4/22 発行> 春号



会のHP <http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>

若葉の季節になりました。皆様、お変わりございませんか？
今年は厳しい寒さの冬が過ぎ、待ち遠しかった桜はいつもより早くに咲き始めました。
目まぐるしく動いている世の中で、地震など心配なことが続いています。
いろいろと気になりますが、体をいたわりつつ自分のペースで歩いて行けたらと思います。

□◆活動報告◆□

「寝屋川ふれあいフェスタに参加して」～大阪 徳永さん～

2012年11月10日（土）に大阪府寝屋川市立市民活動センター主催の第10回寝屋川ふれあいフェスタにハート・プラスの会としてパネル展示の部に参加しました。

ふれあいフェスタは市民活動を行っているグループが一堂に集まり情報交換、活動のPR、成果発表、相互の交流をする催しです。

参加グループは56団体、体験、実演等を含むパネル展示は46団体、来客人員は約500名を越す催しです。ハート・プラスの会としては今回で3回目の参加です。はじめの2回は個人で任意参加し今回は会の公式事業として参加しました。

1回目は内部障害者、疾患者の現状を理解してもらうためにPRし、2回目はパーキングパーミット制度の説明を展示し来客の方々にパンフレットを配布し広報活動を行いました。

3回目の今年は以前愛知県でのイベントで行ったいろいろなマークをパネルに展示し、それに関連したクイズ用紙を配布していろいろなマークやハート・プラスマークを理解し、覚えてもらうように広報しました。

クイズ参加者には参加賞を用意して喜んでいただきました。（会の名前にちなんでハートのスーパーボールとポケットティッシュとハート・プラスのパンフレットを配りました）

来客の中には会のホームページで知ってわざわざ滋賀県から体調が不安定なのに
お越しくくださった呼吸器疾患のTさんと付き添いの奥様。どんな活動をすればいい



いか悩んでおられましたでしたが私たちの活動状況をお話ししているうちにヒントを得て勇気を持ってお帰りになりました。後日正会員に登録していただきました。

ふれあいフェスタは朝10時から夕方4時までの開催であつという間の半日でした。

パネル展示を見ていただいた来客からは「へえ～初めて知りました。」「ああそうなんだ、勉強になりました。」という声が多く、まだまだ「内部障害者疾患者」「ハート・プラスマーク」が一般市民には浸透していないと感じました。

来年は、少し趣向を考えて参加しようと考えています。

「仙台市を訪問して」 ～鈴木さん～

仙台市交通局から会にメールが入ったのは平成24年10月初旬のことでした。

内容は、「市バス・地下鉄の優先席にハート・プラスマークを表示し、内部障害等の方々も優先席を利用しやすいように、乗客の理解と協力を求めることとしました」といったものでした。公営交通で、ハート・プラスマークが

掲示された事例はありませんので、大変喜ばしいことだと思ったのですが、送られてきたマークのデザインは、ハート・プラスマークに似せた全く別物でした。川崎市の市バスに掲示されているものと同様で、他の老人などのデザインと違和感がないように似せて作られたものでした。

この時点で、印刷や広報に向けた手配がほとんど終了していたらしく、当会への連絡は打診というより通知といった感じになっていたのです。

ここは、下手に妥協はすべきではないと考え、直接仙台市交通局を訪問して、このマークの持つ意味や内部障害者の実情について丁寧に説明させていただきました。その甲斐あって、当方の主張は理解していただき、再度白紙に戻して正規のマークを掲示するよう変更していただくことができました。

12月に入ると、市バスと地下鉄に一斉にハート・プラスマークを掲示していただき、その実物の確認をしながら再度仙台市を訪れました。

この一件については、地元の河北新報社さんも記事にいただき東北各地にこの話題が紹介されています。このことが実現した影では、地元で困っておられた内部障害者の方の声を聞いて仙台市議会で地下鉄や市バスの優先席にハート・プラスマークを掲示するよう行政に強く要請していただいていた小田島久美子議員の活躍がありました。実現に向けて行政や地元の内部障害者の患者会と調整していただき、急なデザイン変更についても迅速に対応していただきました。小田島議員自身が、議員生活で忘れられない経験になりましたと言われていましたので、私達が考える以上の苦労があったものと察します。

こうして、多くの方の理解と協力をいただき、政令市が直接運営する交通機関としては全国で初めてハート・プラスマークが優先席に掲示されました。このことが、さらに全国に波及していくことを期待したいと思います。



仙台市交通局の地下鉄と市バスにハート・プラスマークを掲示



福岡県では、北九州市がハート・プラスマークの普及に数年前から取り組んでいただいています。モノレールや西鉄バスの優先席にマークが掲示されたのは、行政や議会での働きかけがあったからこそと伺っています。他にも、広報誌への掲載・マークカードの配布など計画的かつ着実に普及をしていただいています。

その福岡県で、今度は福岡市が行政と民間が一斉にハート・プラスマークの普及に動いていただきました。今年1月、福岡市交通局の地下鉄の優先席に、ハート・プラスマークが掲示されるようになりました。

そして、時を同じくして、西日本新聞社さんから会に取材依頼がきました。てっきり、地下鉄の件かなと思いましたが、そうではなく、たまたまハート・プラスマークの記事として取り上げたいとのことでした。

ここで、取材協力してくれた方が地元の中原義朗さんです。担当記者の配慮で、2月に3回もハート・プラスマークを取り上げていただき、その反響も大きいものがありました。

福岡市でも、地下鉄や西鉄バスにハート・プラスマークが

3月に入り、今回お世話になった福岡市役所に中原さんとともにご挨拶に伺いました。実は、役所のほうから地元の路線バスを運行している西鉄バスさんへもマークの掲示を依頼してもらっていましたが、バスの優先席に掲示するスペースがほとんどないということで、吊広告の一部のスペースを使って当マークのことを紹介してもらうことができました。

西鉄さんも訪問して担当の方と面談しました。大変好意的に接していただき、今回なぜ吊広告にしたのかという話も聞かせていただきました。掲載されているのは、毎月の「沿線のもよおし」が書かれた吊広告のポスターです。これは毎月内容が変わるので見ておられる乗客が多いことと、持ち帰り用のチラシも同じデザインになっているので、優先席に貼るより多くの市民の方の目にふれると考えたからだそうです。こちらも思い切って、西鉄電車にも掲示してもらえないかというお願いをしました。すると、「そう言われると思ひまして・・・」と電鉄の事業部へも同様のものを掲示するよう働きかけをしていただいているとのことでした。

福岡市役所では、次はマークのカード配布を考えているとの嬉しいお話もいただき、その後は、私達の活動を支援していただいている市議会議員の方々にもお会いして、更なる普及をお願いしてきました。

これまでいくつかの行政に出向き様々なお願いをしてきましたが、そのほとんどは話は聞くが、その後はできない理由を並びたてられるといった経験が多いだけに、福岡県で感じたことは、北九州市の時と同様、自分たちには何ができるかを前向きに考え実行していただいている「情の深さ」のようなものです。

パーキング・パーミット制度が始まったのも九州・佐賀県です。マークの意味する「思いやりの心」が九州から全国に広がっていくことを願ってやみません。

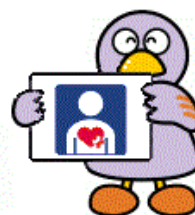
◆□◆□◆新たにハート・プラスの設置された駐車場など◆□◆□◆

大阪府和泉市コープ泉中央駐車場 神奈川県こども医療センター多目的トイレ
大阪府枚方市図書館駐車場 静岡県総合健康センター駐車場 埼玉県八潮市役所駐車場
大阪府寝屋川市(株)万代宇谷店駐車場 大阪府枚方市生涯学習センター輝きプラザ

埼玉県熊谷市・国際十王交通バス優先席

◆千葉県のご協力により、千葉都市モノレール優先席 山万ユーカリが丘線の優先席に表示されました。

◆埼玉県でハート・プラスカードの配布が始まりました。
内部障害者手帳をもつ希望者に埼玉県内市町村窓口で交付しています。



◆名古屋国際センターではポルトガル語の冊子でハート・プラスマークをポルトガル語で紹介していただきました。

□□□■●●●□□□■●●●□□□■●●●

これからの活動予定

～☆☆ 大阪交流会 ☆☆～

■日時 平成25年5月3日(金曜日・祝日) 13時半～16時半

■会場 大阪市中央公会堂 第4会議室

<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/osaka250503.html> info@heartplus.org までお願いします。

□□□■●●●□□□■●●●□□□■●●●

～☆☆ 総会のお知らせ ☆☆～

■日時 平成25年10月13日(日) 13時～17時

■会場 名古屋都市センター(金山) 14階第一会議室

会員の皆様には9月になりましたら、ご案内します。

【ご寄附御礼】

平成25年 1月～

1月 東京都 豊泉様 2月 宮城県 板垣様 3月(匿名) 2名様 4月 東京都 小暮様

♪ 会ではみなさんからの投稿をお待ちしています ♪

【配信元】～内部障害者・内臓疾患の暮らしについて考える～NPO法人ハート・プラスの会

【連絡先】事務局 info@heartplus.org FAX 052-718-1581

【4/15現在会員数 正会員 104名 協力会員 36名 賛助会員1団体 計141名】

